
北海道浮魚ニュース

平成 30(2018)年度 8 号

2018 年 7 月 3 日

道総研 水産研究本部 釧路水産試験場

ホームページ：<http://www.hro.or.jp/list/fisheries/research/central/section/shigen/ukiuo/index.html>

◎サンマ漁海況見通し(対象:流し網漁船、平成 30 年 7 月)

道総研水産研究本部釧路水産試験場が 6 月 28 日に「サンマ漁海況見通し(対象:流し網漁船、平成 30 年 7 月)」を発表しましたので、その内容をお知らせします。

海 況(現在の状況)

- 道東沖(北緯 42 度 00 分～北緯 43 度 30 分、東経 143 度 15 分～146 度 00 分)における 6 月下旬の表面水温は前年並。南からの暖水(表面水温 15°C)の張り出しは前年並であるが(図 1)、親潮勢力が弱く、気温が上昇すると表面水温が一気に上昇する可能性がある。
- この時期のサンマの漁場の指標となる表面水温 13°C 前後の水温帯は、道東沖よりも南に分布した(図 1)。

漁 況(調査結果と見通し)

- 試験調査船北辰丸の漁獲尾数は前年を上回ったが(図 2)、CPUE(漁獲尾数/調査回数)は依然として低水準である(図 3)。さらに、三陸の定置網による 5～6 月の漁獲はほとんどない(数 kg 程度)(図 4)。したがって、三陸沿岸および沖合を北上して道東沖に来遊するサンマは少ないと考えられる。また、道東沖の表面水温の状況(図 1)から、初期漁場は道東沖南から沖合に形成されると考えられる。
- 調査で得られた標本は、全て 27cm 以上の 1 歳魚であった(図 5)。

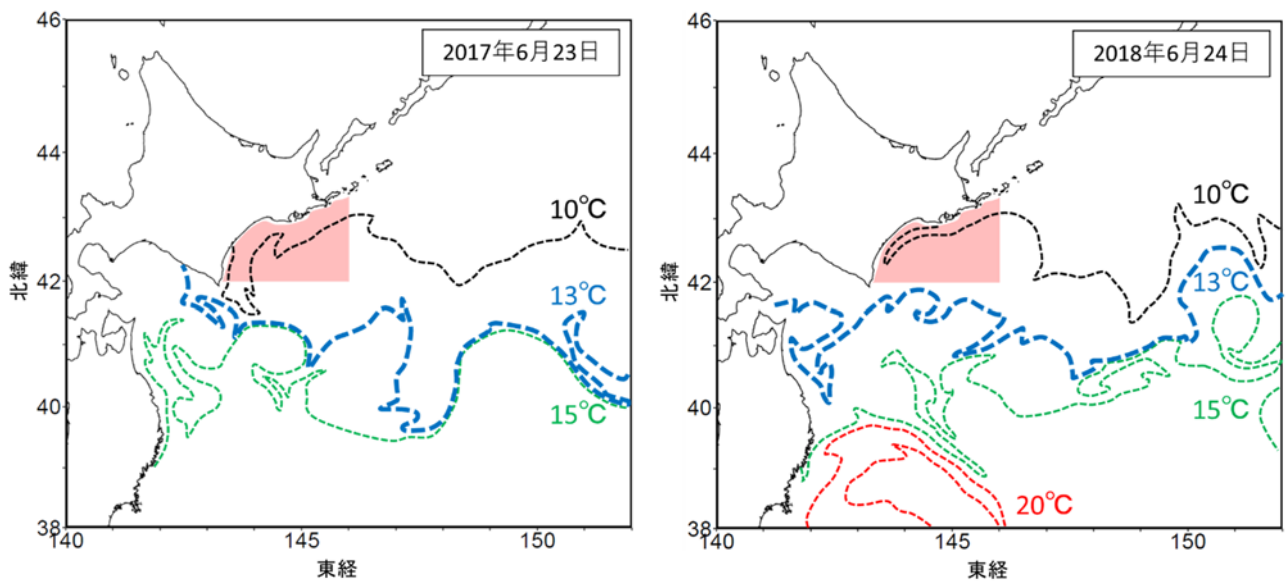


図1 調査船調査中の表面水温(左:2017年、右2018年、漁業情報サービスセンターの資料を改変) 着色部が道東沖を示す。

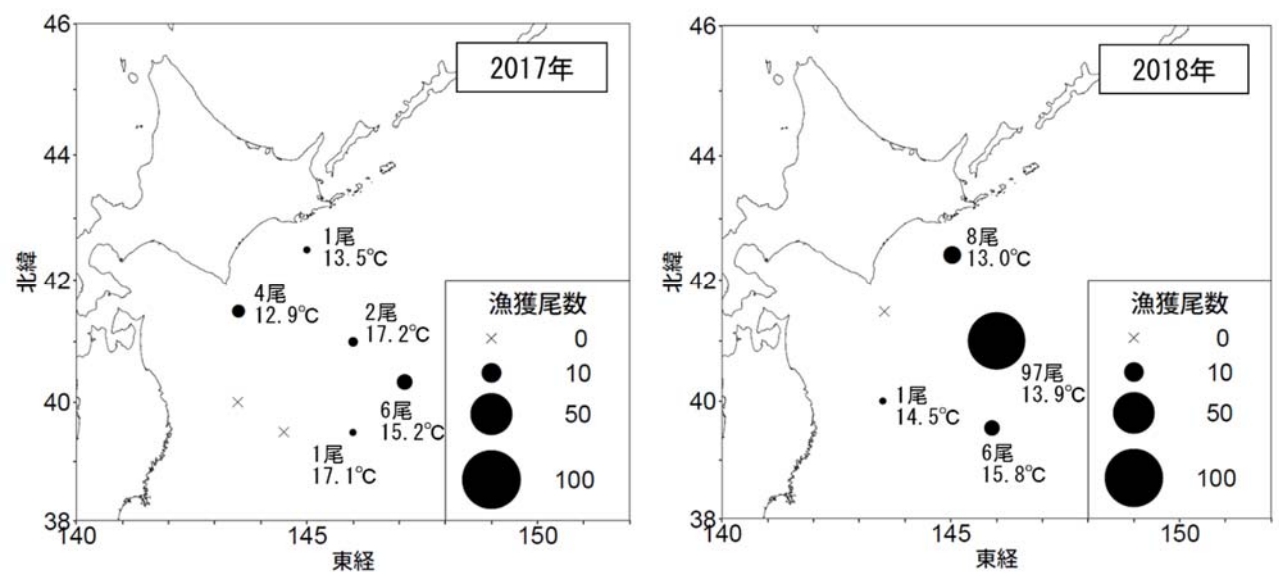


図2 北辰丸によるサンマの漁獲状況(左:2017年6月20~29日、右2018年6月22~27日)

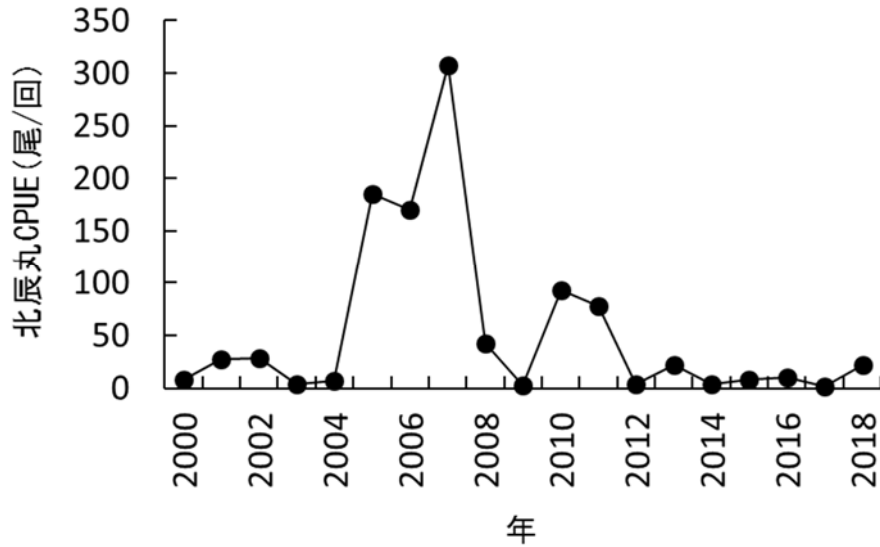


図3 北辰丸によるサンマの CPUE の推移
 ※CPUE…流し網調査 1 回あたりの漁獲尾数

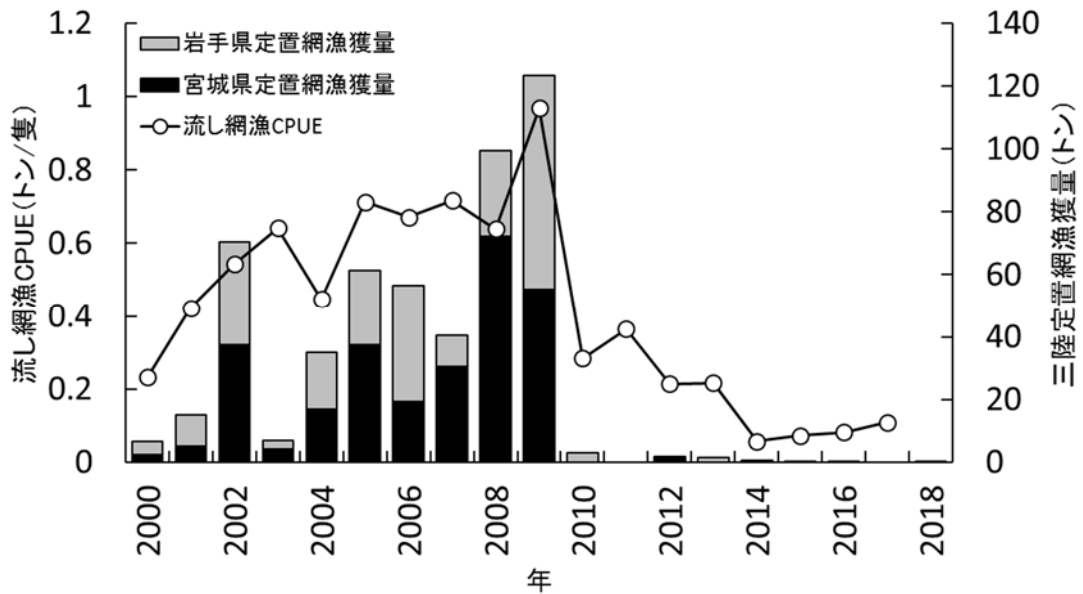


図4 流し網漁 CPUE と三陸定置網漁獲量の推移
 流し網漁 CPUE と三陸定置網漁獲量は類似した変動傾向を示す。
 ※流し網漁 CPUE(トン/隻)…流し網漁船が1日1隻あたりで漁獲した漁獲量(トン)
 (道東小型さんま漁業協議会調べ)
 ※三陸定置網漁獲量…岩手県、宮城県で5~7月に漁獲された定置網の漁獲量(トン)
 (岩手県水産技術センター、宮城県水産技術総合センター調べ、2018年は5~6月の暫定値)

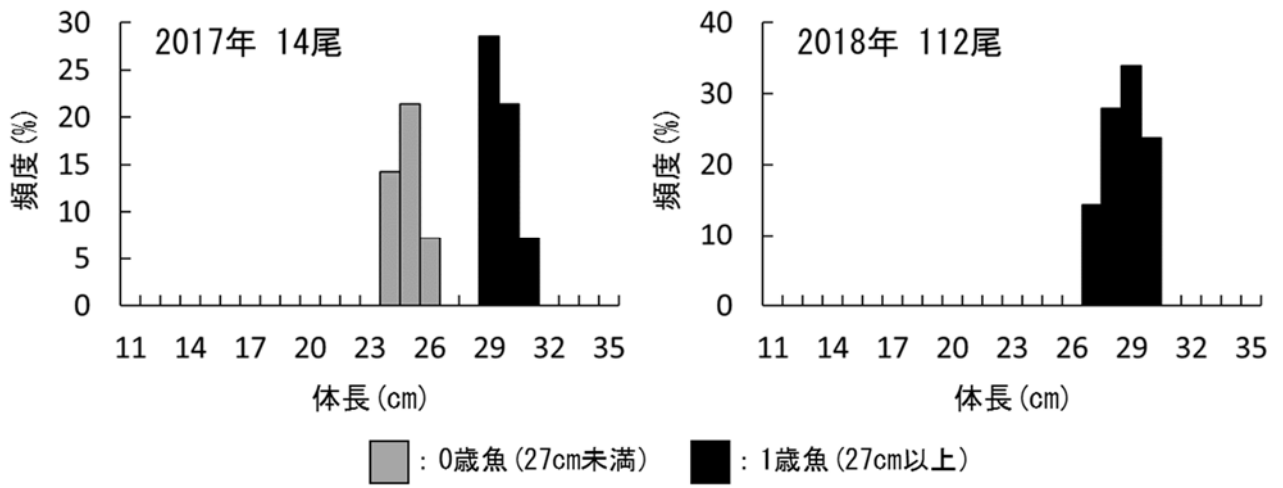


図5 北辰丸で漁獲したサンマの体長組成(左:2017年、右:2018年)

(道総研釧路水産試験場調査研究部, TEL:0154-23-6222, FAX:0154-23-6225)